

## 国際労働財団（JILAF）招聘事業により、中国・インドネシアチームのハローワーク視察及び意見交換会を実施しました。

平成 27 年 5 月 26 日、国際労働財団（JILAF）招聘事業により、日本の職業安定行政の実態及び雇用保険制度の運用について理解を深めていただくことを目的として、中国及びインドネシアからの視察団を受け入れ、ハローワークの視察及び意見交換を行いました。

北村職業安定課長あいさつ



加藤連合栃木会長あいさつ



玄関前で記念撮影



意見交換に先立ち、北村職業安定課長および加藤連合栃木会長よりあいさつがありました。さらに、栃木労働局およびハローワーク宇都宮の担当者より職業安定行政に関する説明を行い、中国・インドネシアチームの方々からの質疑をお受けしました。

参加された方々は日本の職業安定行政に興味を持たれた様子で、熱心に説明を聞いていました。

また、活発な意見交換がなされました。

参加された方より、「日本の労働行政について学び、今後の仕事に活かしたい。」といった発言がありました。